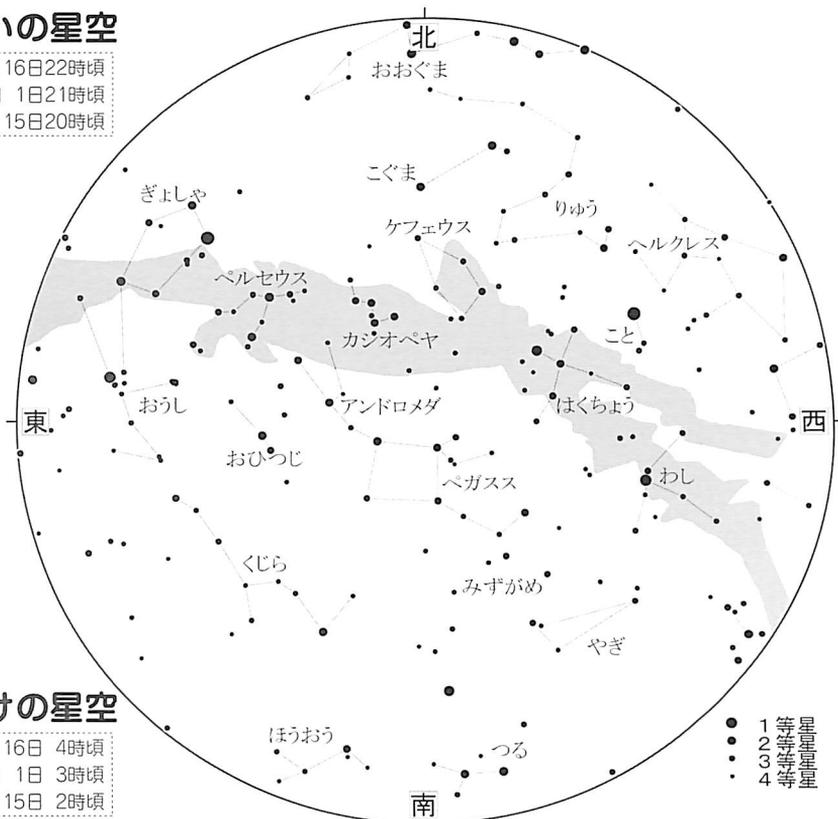


★星空ガイド 10月16日～11月15日

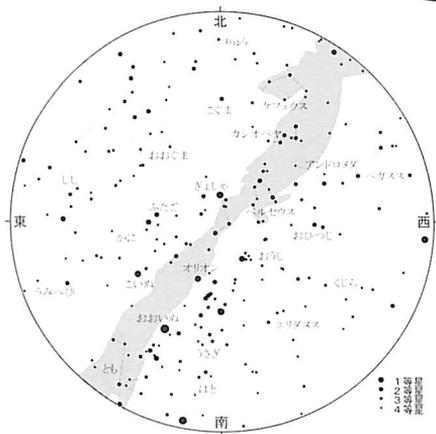
よいの星空

10月16日22時頃
11月 1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

10月16日 4時頃
11月 1日 3時頃
15日 2時頃



【太陽と月の出入(大阪)】

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
10	16	月	6:03	17:22	0:17	14:36	23.6
	21	土	6:08	17:16	5:02	16:36	28.6
	26	木	6:12	17:11	10:04	19:28	3.9
11	1	水	6:17	17:04	14:29	0:55	9.9
	6	月	6:22	17:00	17:14	6:57	14.9
	11	土	6:27	16:56	22:06	12:01	19.9
	15	水	6:31	16:53	1:04	13:54	23.9

<水星の太陽面通過>

11月9日、水星の太陽面通過が起こります。これは、水星が太陽の表面を通過してゆく現象です。水星が地球と太陽との間にやってくることを内合と呼びます。ただ、水星の軌道面と地球の軌道面とは約7度傾いているため、ほとんどの場合、内合の時に水星は太陽の上側か下側を通過します。水星が太陽面を通過する可能性があるのは、水星と地球の軌道面の関係から5月10日の前後か、11月10日の前後のみだけです。

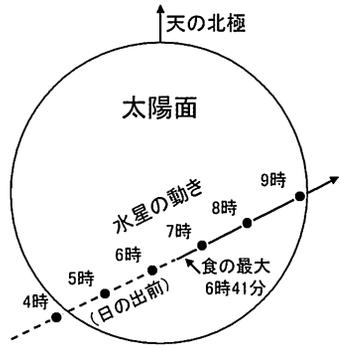
この時期に運良く太陽、水星、地球が一直線に並ぶと、水星の太陽面通過が起こることになります。

水星が太陽を横切り始めるのは4時12分ですが、これは日の出前にあたり見ることができません。当日の大阪の日の出は6時25分で、その直後の6時41分に食最大となり、9時10分に通過が終わります。

太陽面通過の際の水星の見かけの大きさは、太陽の直径の1/150以下と大変小さいため肉眼では見えません。観測は望遠鏡に太陽投影版をつけて行います。絶対に望遠鏡で太陽を直接見ないようにして下さい。

なお、次回に日本で見られる水星の太陽面通過は2032年と26年後になります。

(江越航：科学館学芸員)



[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
10	17	火	水星が東方最大離角(夕方、西の空) / 月と土星・レグルスがならぶ
	19	木	月が最遠(19時、406074km)
	20	金	土用の入り
	21	土	オリオン座流星群極大(16時ごろ)
	22	日	●新月(14時)
	23	月	霜降(太陽黄経210°)
	24	火	月と水星・木星がならぶ
	30	月	●上弦(6時)
11	3	金	後の月(十三夜)
	4	土	月が最近(9時、360596km)
	5	日	○満月(22時)
	7	火	立冬(太陽黄経225°) / すばる食(2時ごろ)
	9	木	水星が内合・太陽面を通過(日の出~9:10)
10	金	月とポルックス・カストルがならぶ	
13	月	●下弦(3時) / 月と土星・レグルスがならぶ	